

ワイドえひめ

「こども年賀状コンテスト」の表彰式に出席し、記念撮影する受賞者(前列の3人)と家族



# 元気な牛 紙いっぱい

松山で年賀状コンテスト表彰

## 小川君(椿小1年)最優秀

今年(ことし)の干支(えと)の丑(うし)をテーマにした「第8回(だい)こども年賀状(ねんがじょう)コンテスト」の表彰式(たしょうしき)が7日(なつか)、松山市(まつやま)三番町(さんばんちょう)3丁目(ちようめ)の松山中央郵便局(まつやまちゆうびんきょく)であった。最優秀(さいゆうしゆう)作品(さくひん)賞(しょう)には同市(どうし)椿小(つばな)小学校(しょうがっこう)1年(いちねん)の小川海斗君(せがわみづと)が選ばれた。

県内(けんない)の小学生(しょうがくせい)や幼稚園児(ちゆうえんにち)らから844点(てん)の応募(おうぼ)があり、19点(てん)が年賀状(ねんがじょう)を書き続けた(なげがじょうをかきつづけた)。

入賞(にゅうしょう)した。新型(しんがた)コロナウイルス(りゅうこう)の流行(りゅうこう)を考慮(こうりょ)し、今回は表彰式(たしょうしき)の規模(きぼ)を縮小(しゆくせう)して上位入賞(じょうい)の5人(ごにん)を招待(たいがい)し、小川君(せがわ)ら3人(さんにん)が出席(しゅっせい)した。

はがき(はがき)いっぱい(いっぱい)に元気(げんき)な黒い牛(くろいうし)を描いた(えが)小川君(せがわ)は「最優秀(さいゆうしゆう)に選ばれ(えらばれ)驚いた(おどろ)けど、うれしい。これ(これ)からも年賀状(ねんがじょう)を書き続けた(なげがじょうをかきつづけた)」

い」とほにかんだ。手書き(てがき)年賀状(ねんがじょう)の良さ(よさ)を知(し)ってもらおうと、松山中央郵便局(まつやまちゆうびんきょく)が主催(しゆさい)した。郵便局(ゆうびんきょく)の西村武彦局長(にしむらたけひこ)が「これ(これ)からも年賀状(ねんがじょう)を作り(つく)り、送(おく)ることで生まれ(うまれ)る心(こころ)のふれあい(あい)を大切(たいせつ)にしてほしい」とあいさつ。3人(さんにん)に賞状(しょうじょう)などを手渡(てわた)し、記念撮(きねんさつ)影(えい)した。



入賞(にゅうしょう)作品(さくひん)を3月(がつ)1日(いちにち)まで同市(どうし)郵便局(ゆうびんきょく)で展示(てんじ)し、それ(それ)以外の応募(おうぼ)作品(さくひん)も幼稚園(ちゆうえん)・保育園(ほいくえん)・未就学(みけいがく)部門(ぶもん)を2月(がつ)15日(ごじゅうご)まで、小学低学(しょうがく)年(ねん)部門(ぶもん)を16日(じゅうろくにち)、同高学(どうがく)年(ねん)部門(ぶもん)を23日(じゅうさん)から3月(がつ)1日(いちにち)に展示(てんじ)する。

他(た)の主な入賞者(にゅうしょうしや)は次の皆(みな)さん。

【県印(けんいん)刷工業(さつこうぎょう)組合(くわい)理事(り)専(せん)長(ちやう)】濱田(はま)風佑(ふうゆう) (四国(しこく)中央(ちゆうおう)市(し))

【優秀(ゆうしゆう)賞(しょう)】幼稚園(ちゆうえん)・保育園(ほいくえん)・未就学(みけいがく) (武智(たけち)仁(に)伊予(いよ)市(し))

▽小学低学(しょうがく)年(ねん) 村上(むらかみ)獅雲(しうん)

(松山(まつやま)市(し))▽小学高学(しょうがく)年(ねん) 宮崎(みやざき)卯衣(うい) (宇和(うわ)島(しま)市(し))

WIDE EHIME